

## 議事録（議事要旨）〔第7回委員会〕

1. 日時：平成27年11月27日（金）17：00～17：30
2. 場所：JSC本部事務所 大会議室1
3. 議題：（1）技術的事項の確認について  
（2）その他
4. 出席者：村上周三委員長、秋山哲一委員、工藤和美委員、久保哲夫委員、香山壽夫委員、深尾精一委員、涌井史郎委員

### 5. 議事要旨

#### <議題1>

- 事務局から、「技術的事項の確認」のうち、「ユニバーサルデザインの計画」、「日本らしさに配慮した計画」、「環境計画」、「構造計画」、「建築計画」及び「基本図面」に関する確認事項の内容について、事務局案を説明した。
- 委員から、B者の輻射冷暖房パネルについて、どのくらい費用がかかるかを確認することは可能なのかとの質問があり、事務局から、設置範囲を含め、維持管理費とイニシャルコストを確認するとの回答をした。
- 委員から、B者の技術提案について、要求水準では座席空調は求めているのではないかと質問があり、事務局から、要求水準では座席空調を求めているが、設置を提案することは可能との回答をした。
- 委員から、A者のパース（30年後の姿）について、具体的に、完成直後とは実際に何が違うのかを事実確認する必要があるとの発言があり、技術的事項の確認で確認することとなった。
- 委員から、B者の剛床PC段床について、スタンドの面内剛性を確保するために必要な、スタンド架構と段床とを一体化する定着方法を確認する必要があるとの発言があり、剛床PC段床の面内剛性の検討方法を含め、スタンド架構と段床とを一体化させて強度を確保する具体的な接合方法を技術的事項の確認で確認す

ることとなった。

- 委員から、B者の中間層免震構造の大規模スタジアムにおいて、面内剛性によってスタンド架構を一体化した場合に、重量偏心や剛性偏心による不測の偏心を考慮する必要があると考えられるが、免震層上部のスタジアム挙動について、どのように検証しているか、確認が必要であるとの発言があり、免震層上部の大規模なスタンド架構について、面内剛性の観点から、どのように検証したのかを確認することとなった。
  
- 委員から、B者のバックステイは長期の荷重を負担しているため、耐火被覆が必要と考えられ、バックステイの構成と耐火被覆の考え方について、確認が必要であるとの発言があり、バックステイの構成材料と耐火被覆について技術的事項の確認で確認することとなった。